

定期券の払戻しについて(例)

(考え方)

定期券発売額－(経過した日数×券面区間の往復普通運賃)－手数料 200 円＝**払戻額**

(例 1) 270 円区間の 1 ヶ月通勤定期を 10 日経過した場合 (定期運賃は 10,140 円)

$$10,140 \text{ 円} - (10 \text{ 日} \times 540 \text{ 円}) - 200 \text{ 円} = \underline{4,540 \text{ 円}}$$

(例 2) 270 円区間の 1 ヶ月通学定期を 10 日使用した場合 (定期運賃は 6,540 円)

$$6,540 \text{ 円} - (10 \text{ 日} \times 540 \text{ 円}) - 200 \text{ 円} = \underline{940 \text{ 円}}$$

※通学定期は通勤定期よりも割引して発売しているため、同じ日数を経過しても払戻額が少なくなります。

(例 3) 370 円区間の 6 ヶ月通勤定期を 110 日使用した場合 (定期運賃は 74,360 円)

$$74,360 \text{ 円} - (110 \text{ 日} \times 740 \text{ 円}) - 200 \text{ 円} = \underline{-7,240 \text{ 円}}$$

※経過日数によって、払戻額がマイナスとなるため、この場合は払戻す金額が残ってないことになり、0 円となりますのでご注意ください。